

「手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション支援」に関する取組一覧(実績) (2016～2022年度)

条例	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
第7条 (学校等の設置者の取組)							
・手話言語の普及のための学習の機会を提供するよう努める。	・聾学校では、意思疎通に係る内容を自立活動の授業等で取り扱う。	・聾学校では、意思疎通やコミュニケーション手段に係る内容を自立活動等の授業で取り扱う。	・各聾学校で、幼児児童生徒の実態に応じた自立活動を実施した。	・各聾学校で、幼児児童生徒の実態に応じた自立活動を実施した。	・聾学校では、早期の段階から保護者も含め、聾幼児への意思疎通やコミュニケーション手段に係る内容を学校生活全般において取り扱った。	・聾学校において、早期の段階から保護者も含め、聾幼児への意思疎通及び手話や発語・発音等のコミュニケーション手段を学校生活全般において取り扱った(4校)。 ・福祉実践教室の開催(小・中・高等学校等 945校) ・音声認識文字変換システム等の活用により、聴覚障害のある幼児児童生徒への教育保障及び聴覚障害のある保護者、職員への情報保障を行った(5校)。	①聾学校において、早期の段階から保護者も含め、聾幼児への意思疎通及び手話や発語・発音等のコミュニケーション手段を学校生活全般において取り扱った(4校)。 ②③福祉実践教室の開催(小・中・高等学校等 1,206校) ④音声認識文字変換システム等の活用により、聴覚障害のある幼児児童生徒への教育保障及び聴覚障害のある保護者、職員への情報保障を行った(5校)。
・教職員の障害の特性に応じたコミュニケーション手段に関する知識及び技能の向上のための研修を行うよう努める。	・各特別支援学校で、コミュニケーション手段に関するものも含んだ、校内教員研修を実施。	・各特別支援学校で、コミュニケーション手段に関するものも含んだ、校内教員研修を実施しており、そのうち夏季休業中の校内研修については、県内の幼稚園、小中学校、高等学校及び他の特別支援学校へ広く案内を配付し、教職員の研修機会の拡充に努めている。	・夏季休業中に聾学校で障害特性に関する研修を開催し、小中学校、高等学校の教職員が参加した。	・小中学校、高等学校の教職員に対し、聴聴体験を通して子供の聞こえを実感することにより、聞こえに応じた適切なコミュニケーションの指導力向上を図った。	・新型コロナウイルス感染症対策のため、特別支援学校で実施する夏季休業中の校内研修への小中学校、高等学校の教職員の参加については中止した。	・特別支援学校で実施する夏季休業中の校内研修について、県内の幼稚園、小中学校、高等学校及び他の特別支援学校へ広く案内し、教職員等に向けた「補聴器について」「発音・発語について」などの研修が実施された(3講座実施、17校17名が参加)。	①②③④特別支援学校で実施する夏季休業中の校内研修について、県内の幼稚園、小中学校、高等学校及び他の特別支援学校へ広く案内し、教職員等に向けた「聞こえの仕組み」「発音指導」などの研修が実施された(5講座実施、31校31名が参加)。
・保護者からの学校等における障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用に関する相談に的確に応ずるよう努める。	・保護者からの相談があれば、必要に応じて合理的配慮の提供等の助言を行っている。	・保護者からの相談があれば、必要に応じて合理的配慮及びコミュニケーション手段についての助言等を行う。	・必要に応じて助言等を行った。	・保護者からの相談があれば、必要に応じて助言等を行った。	・保護者からの相談があれば、必要に応じて合理的配慮及びコミュニケーション手段についての助言等を行った。	・保護者からの相談があれば、必要に応じて合理的配慮及びコミュニケーション手段についての助言等を行った。	①保護者からの相談があれば、必要に応じて合理的配慮及びコミュニケーション手段についての助言等を行った。
第8条 (施策の総合的かつ計画的な推進等)							
・手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進に関する施策についての基本的な方針を定める。	・障害者計画において、意思疎通手段について学ぶ機会の確保や情報発信、コミュニケーション環境の充実を図ることを記載している。	・障害者計画に記載する事項を検討	・平成30年10月に発表した「あいち健康福祉ビジョン2020別冊(愛知県障害者計画追補版)」に記載	・次期障害者計画の策定に向けた基礎調査を実施(令和元年10月11日から11月22日まで)	・基礎調査の結果を踏まえ障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)の両計画を一体的にした「あいち障害者福祉プラン2021-2026」を策定した。	・障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)の両計画を一体的にした「あいち障害者福祉プラン2021-2026」において、情報アクセシビリティの向上や意思疎通支援の充実についての施策の方向性を定めている。	障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)の両計画を一体的にした「あいち障害者福祉プラン2021-2026」において、情報アクセシビリティの向上や意思疎通支援の充実についての施策の方向性を定めている。
・手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用促進を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項を定める。		・障害者計画に記載する事項を検討	・平成30年10月に発表した「あいち健康福祉ビジョン2020別冊(愛知県障害者計画追補版)」に記載	・次期障害者計画の策定に向けた基礎調査を実施(令和元年10月11日から11月22日まで)	・基礎調査の結果を踏まえ障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)の両計画を一体的にした「あいち障害者福祉プラン2021-2026」を策定した。	・障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)の両計画を一体的にした「あいち障害者福祉プラン2021-2026」において、情報アクセシビリティの向上や意思疎通支援の充実についての施策の計画期間の取組内容を定めている。	障害者計画と障害福祉計画(障害児福祉計画)の両計画を一体的にした「あいち障害者福祉プラン2021-2026」において、情報アクセシビリティの向上や意思疎通支援の充実についての施策の計画期間の取組内容を定めている。
・施策を推進するために必要な専門的事項について、愛知県障害者施策審議会の意見を聴く。	・愛知県障害者施策審議会に専門部会を設置。(平成29年1月24日開催)	・7月11日、9月26日、11月28日に部会を開催	・部会の開催(7月2日、9月13日、11月22日)	・専門部会の開催(7月17日、11月22日、1月28日)	・専門部会の開催(9月16日、10月30日、11月27日)	・専門部会の開催(7月20日(書面開催)、9月14日(書面開催)、11月29日)	専門部会の開催(7月26日、10月12日、12月19日)
第9条 (啓発及び学習の機会の確保)							
・県は、県民が手話言語の普及の重要性に対する理解を深めることができるよう、手話言語の普及に関する啓発を行うよう努める。	・リーフレット等作成 対 象：一般 制作数：リーフレット10万部 ポスター8千枚 配付先：市町村、小中学校、障害者団体、社会福祉協議会等 ・シンボジウムの開催 名古屋市及び豊田市で29年2月に開催 参加者：名古屋市 220名 豊田市 240名	・子ども向け普及啓発ワークシート作成 対 象：子ども(児童・生徒)、 制作数：50万部 配付先：小学校(児童1人1枚)、中学校、高校、特別支援学校、図書館、生涯学習センター、市町村等 ・条例PRイベントの開催 ALSを知らう。盲ろう体験、あんま体験、全盲の歌姫若渚さんと豊田大谷高等学校のコラボステージ、視覚障害者向けスマホ講座 ・企業・団体等への手話講師派遣(17回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕 企業、学校、クリニック等 ※ 豊田大谷高校での講師派遣の成果を条例PRイベントで発表 ・障害福祉課で職員向けに手話講座開催(週2回朝礼時)	・リーフレット作成 対 象：中小企業等 制作数：3万部 配付先：企業、商工会、商工会議所市役所、社協等 ・「情報のユニバーサルデザイン普及セミナー」開催(視覚障害、聴覚・中途失聴、盲ろうへの理解促進) 対象：一般 ・障害者計画別冊配布 制作数：2千部 ・企業・団体等への手話講師等派遣(22回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕 行政、企業、学校、クリニック等 ・障害福祉課で職員向けに手話講座開催(週2回朝礼時)	・避難所コミュニケーションセミナー開催(2月) 対象：市町村防災担当職員・福祉担当職員 ・企業・団体等への手話講師等派遣(26回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕 行政、企業、学校、クリニック等 ・障害福祉課で職員向けに手話講座開催(週2回朝礼時)	・コミュニケーション支援アプリの開発・普及【新規】 ダウンロード数：2,521(2021年6月30日現在) ・市町村防災担当課長会議でのコミュニケーション支援アプリ紹介(2月) 【新規】 ・コミュニケーション支援アプリ普及動画の配信(3月) 【新規】 ・コミュニケーション支援アプリ紹介チラシの配布(3月) 【新規】 対 象：一般等 制作数：7万部 配付先：市町村、特別支援学校、障害者団体、防災関係団体、社会福祉協議会等 ・企業・団体等への手話講師等派遣(22回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕 行政、企業、団体等 ・障害福祉課で職員向けに手話講座開催(週2回朝礼時)	・避難所等で活用できるコミュニケーション支援アプリの運用、ひらがな表示機能の追加 ダウンロード数：5,527(2022年5月31日現在) ・普及啓発小冊子作成【新規】 制作数：3万部 配布先：県内企業等 ・視覚情報のユニバーサルデザインガイドブックを開発・配布の上、県Webページに掲載するとともに希望者へ配布 ・企業向け「障害者理解促進シンポジウム」の開催(10月27日) 【新規】 対象：県内企業 参加者数：130名 ・行政、企業、市民団体等が開催する手話講座、要約筆記・筆談講座への講師の派遣(23回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕 ・県職員向け手話講習会の開催(4回)、県職員向け筆談講習会の開催(4回)、障害福祉課内での手話講座の開催(週2回朝礼時)	①行政、企業、市民団体等が開催する手話講座、要約筆記・筆談講座への講師の派遣(49回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕 ①県職員向け手話講習会の開催(4回)、県職員向け筆談講習会の開催(4回)、障害福祉課内での手話講座の開催(週2回朝礼時)
・県は、市町村及び関係団体と協力して、障害の特性に応じたコミュニケーション手段に関する啓発及び学習の機会を確保するよう努める。		・市町村設置手話通訳者会議の開催(6月26日)〔県内市町村〕 ・県庁職員向け手話講座・おしゃ体験(8月1日)〔障害者団体、おしゃ協会〕 ・あいちアールブリュット展を通した、知的、発達障害等への理解促進(9月)〔障害者団体〕 ・発達障害講座、筆談講座の開催(企業向け)(9月)〔愛知労働局、障害者団体〕 ・「文字で伝えよう」福祉実践教室の実施(小学校58校ほか120件)〔障害者団体〕 ・「視覚情報のユニバーサルデザインガイドブック」の作成(平成30年2月) 対 象：行政機関、民間事業者 制作数：2,000部 配付先：庁内各課室、市町村、民間事業者 ・カラーユニバーサルデザイン普及セミナーの開催(平成30年2月) 対象：市町村職員、民間事業者 回数：2回(名古屋、岡崎市)	・市町村設置手話通訳者会議の開催(7月5日)〔県内市町村〕 ・県庁職員向け筆談講習会(10月～12月)〔障害者団体〕 ・あいちアールブリュット展を通した、知的、発達障害等への理解促進(9月)〔障害者団体〕 ・手話講座の開催(企業向け)(9月)〔愛知労働局、障害者団体〕 ・「文字で伝えよう」福祉実践教室の実施(小学校58校ほか120件)〔障害者団体〕 ・カラーユニバーサルデザイン普及セミナーの開催(平成31年2月)再掲 対象：民間事業者 回数：1回(名古屋)	・市町村設置手話通訳者会議の開催(9月24日)〔県内市町村〕 ・県職員向け手話講習会(4回) ・県職員向け筆談講習会(4回) ・あいちアールブリュット展を通した、知的、発達障害等への理解促進(9月)〔障害者団体〕 ・手話講座の開催(企業向け)(9月) ・福祉実践教室の実施(小・中・高等学校等 計1,160校)〔障害者団体〕 ・カラーユニバーサルデザイン普及キャラバン隊事業(出前講座)の実施 回数：5回 参加者：77名(県内小中学校教諭等) ・車いす及び視覚障害疑似体験研修会の開催 開催：6月5日 対象：障害福祉課職員(福祉部長参加) 回数：1回	・市町村設置手話通訳者会議の開催〔県内市町村〕(新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催) ・県職員向け手話講習会(4回) ・県職員向け筆談講習会(4回) ・あいちアールブリュット展を通した、知的、発達障害等への理解促進(9月)〔障害者団体〕 ・企業向け「障害者理解促進シンポジウム」内で必要な配慮を紹介(新型コロナウイルス感染防止のため分助者研修としては実施を控える) ・ICTサポートセンターを設置・運営し、ICTに関する利用相談・情報提供及びICT講習会等を実施 利用相談：2,554件 ICT講習会：232回	・行政、企業、市民団体等が開催する手話講座、要約筆記・筆談講座への講師の派遣(23回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕(再掲) ・県職員向け手話講習会の開催(4回)、障害福祉課内での手話講座の開催(週2回朝礼時)、県職員向け筆談講習会の開催(4回)(再掲) ・県政お届け講座へ講師を派遣(1回) ・企業向け「障害者理解促進シンポジウム」内で必要な配慮を紹介(新型コロナウイルス感染防止のため分助者研修としては実施を控える) ・ICTサポートセンターを設置・運営し、ICTに関する利用相談・情報提供及びICT講習会等を実施 利用相談：2,554件 ICT講習会：232回	①条例説明リーフレットの増刷 【新規】 対 象：一般 増刷数：24,000部 配布先：市町村、市町村社協、関係団体、県内大学 等 ②視覚情報のユニバーサルデザインガイドブックを開発・配布の上、県Webページに掲載するとともに希望者へ配布 ③交流セミナーの開催【新規】 対象：一般 参加者数：会場80名、動画配信278名 ④避難所等で活用できるコミュニケーション支援アプリの運用、多言語表示機能の追加 ダウンロード数：6,932(2023年4月30日時点) ⑤行政、企業、市民団体等が開催する手話講座、要約筆記・筆談講座への講師の派遣(49回)〔愛知県聴覚障害者協会委託〕(再掲) ⑤県職員向け手話講習会の開催(4回)、障害福祉課内での手話講座の開催(週2回朝礼時)、県職員向け筆談講習会の開催(4回)(再掲) ⑥県政お届け講座へ講師を派遣(1回) ⑦企業向け「障害者雇用促進セミナー」内で各種障害の特性と必要な配慮を紹介 ⑧ICTサポートセンターを設置・運営し、ICTに関する利用相談・情報提供及びICT講習会等を実施 利用相談：2,668件 ICT講習会：375回

